

感染リスクをお知らせするサービスを導入しました！

～おがさわら丸乗船前にご登録ください～

東京（竹芝）と小笠原諸島父島を結ぶ「おがさわら丸」では、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、乗船者に対して感染リスクをお知らせするサービスを新たに構築し、運用を開始します。

（サービス開始：令和2年8月4日竹芝発便から）

本サービスにより感染リスクの低減や早期相談につなげ、「新しい日常」の定着とともに、感染拡大防止対策を強化していきます。ご乗船の皆様には、感染拡大防止対策へのご理解とご協力をお願いいたします。

登録の2ステップ

1

QRコードを読み取り (注1)

竹芝客船ターミナル内
 二見港船客待合所
 おが丸船内 (注2)

2

メールアドレス登録

空メール送信 (注3)
 自動返信されるメールに記載のURLクリックで登録完了
 ⇒乗船情報が登録されます

※イメージ

(注1) QRコードという名称は株式会社デンソーウェブの登録商標です。
 (注2) おがさわら丸航行中は圏外の時間が長いため、本サービスへのご登録は、できる限り『乗船前』までにお済ませください。

(注3) 以下のドメインを受信できるように設定してください。
 「@raidens3.ktaiwork.jp」

感染リスクお知らせまでの流れ

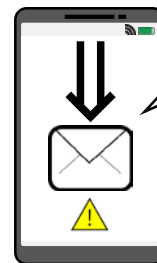


感染者発生

保健所から小笠原海運(株)へ情報提供



登録アドレスにお知らせ



○月○日出航便
乗船者の方へ

※感染者と同じ便にご乗船の皆様が対象

厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ（略称:COCOA）も併せてご利用ください！

自分をまもり、大切な人をまもり、地域と社会をまもるために、接触確認アプリをインストールしましょう。

○本アプリは、利用者ご本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（Bluetooth）を利用して、お互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができるアプリです。

○利用者は、陽性者と接触した可能性がわかることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。

○詳細は厚生労働省ウェブサイトを参照してください

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cococa_00138.html) ⇒



1メートル以内、15分以上の接触した可能性



・接触に関する記録は、端末の中だけで管理し、外にはありません
 ・どこで、いつ、誰と接触したのかは、互いにわかりません
 ※端末の中のみで接触の情報（ランダムな符号）を記録します
 ※記録は14日経過後に無効となります
 ※連絡先、位置情報など個人が特定される情報は記録しません
 ※Bluetoothをオフにするや情報を記録しません